東地協発第５号
2025 年 10 月 27 日

お得意様　各位

東京地区生コンクリート協同組合
理　事　長　　森　　秀　樹

拝啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は、弊協組事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2026・2027 年度の生コン定価見直しについて

さて、弊協組では 2025 年４月１日より生コンクリートを定価 25,000 円/㎥に改定し、更には 2023 年 4 月からの取組みである出荷ベースによる契約方式の変更に対しても関係各位のご理解をいただきました。

本年８月時点で実施した組合員への製造コストに関するアンケートによると、骨材や混和剤価格、輸送費、電力費、設備維持管理費、労務費など様々なコストが更に積み上がっているとの報告を受けたため新年度の価格改定について検討を重ねてまいりました。

しかしながら、出荷ベースでの交渉やお得意先の皆様へのご説明を行うための十分な期間が必要と判断したことから、今回に限り 2026 年度は値上げ実施を見送り、2027 年度に現行価格（定価 25,000 円/㎥）から 3,000 円/㎥の価格改定（期間契約）をさせていただくこととといたしました。但し、改定額にはセメント値上げや経済情勢の変化によるエネルギー価格の急騰によるコストアップなどは含まれておりません。今後の状況によってはプラスαの値上げ幅や実施時期が前倒しとなる可能性もございます。

つきましては、お得意様には誠に恐縮ですが何卒弊協組事情ご賢察のうえご理解ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

１．2026 年度（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日出荷分）

定　価　　25,000 円/㎥（基準配合 18-18-20N 価格）

２．2027 年度（2027 年４月１日～2028 年３月 31 日出荷分）

定　価　　28,000 円/㎥ ＋ α （出荷ベース）

以上